

## 会 議 録

会 議 名	第 2 7 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 4 年 8 月 2 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～1 0 時 4 0 分		
開 催 場 所	公民館貫井南分館学習室 B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、伊藤修主事、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 第 2 7 期企画実行委員委嘱状の伝達</p> <p>2 公民館運営審議会 (7 月 1 3 日開催) の報告</p> <p>3 令和 4 年度三者合同研修会について</p> <p>4 令和 4 年度第 1 回公民館企画実行委員連絡会の開催について</p> <p>5 各講座の報告と計画 〔報告〕成人学校「ボディメイク教室」 〔計画〕成人学校「中秋の名月に飾ろう 正絹のうさぎ飾り」、 市民講座「親子で社会科見学～笛木醤油&amp;川越立博物館」、 高齢者学級「けやき学級」、成人学校「声で身体を整えよう」、 音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート 東京学芸大学ウインドアンサンブル」</p> <p>6 その他 なし</p> <p>次回の日程 令和 4 年 9 月 6 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 公民館貫井南分館学習室 B</p>		

## 審議経過（主な発言要旨等）

### 1 企画実行委員委嘱状の伝達

貫井南分館は3期目5人、2期目1人に対し第27期小金井市教育委員会からの委嘱状の伝達を行った。

### 2 公民館運営審議会（6月8日開催）の報告

#### (1) 報告事項

##### ア 東京都公民館連絡協議会委員部会の報告について

令和4年度委員部会第一回研修会が（仮称）「コロナ禍を体験して見えてきた新しい公民館のあり方」と題して、10月1日（土）午後1時30分から本多公民館（国分寺市）でグループワークも含め開催予定。第59回都公連研究大会は、令和5年2月4日（土）、「5年後、10年後の公民館」をテーマに小平市福祉会館市民ホールで開催予定。分科会は小平市の会場にこだわらず開催されることもある。

##### イ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、成人学校「楽しくトレッキング～都民の森・新緑編」を提出。貫井北センターまつりのチラシを学生がカラーで作っていることについて、そういった参加方法や若者のSNS情報拡散もできていること、また第一中学校吹奏楽部演奏についても演奏の場が失われている中、地域との繋がりという意味においても素晴らしいとの意見と公民館がもっと学校と繋がりをもってもらいたいとの要望が出された。また、東分館の市民講座「沖縄の歴史と文化にふれる一本土復帰50周年」はタイムリーな企画であったとの意見が出された。

#### (2) 協議事項

##### ア 東京都公民館連絡協議会 委員部会委員の変更について

任期2年の委員部会委員に吉田委員が新たな就任となった。

#### (3) 審議事項

##### ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、成人学校4件「中秋の名月に飾ろう 正絹のうさぎ飾り」、「声で身体を整えよう」、「空手の形を体験してみよう」、「ノルディック・ウォークを始めよう」、市民講座2件「親子で社会科見学 笛木醤油工場&川越市立博物館」、「男のための掃除道入門 お掃除への最初の一步～掃除の五大効果とは」の計6件を提出。委員からは、表示の中に開催会場、保育の有無、参加費（実費

負担)の表記をお願いされた。委員からはコロナ関係での発声、掃除道等とてもユニークな企画があって面白いとの意見が出された。また、講座の各館のPR方法として入口入ったら、何か大きく表示があっても良いのではとの意見も出された。

#### (4) その他 なし

次回の日程 令和4年9月14日(水)午前10時から第二庁舎801会議室

### 3 令和4年度三者合同研修会について

9月6日(火)午後2時から4時に、「SNSツールの活用について」と題して緑分館学習室で、講師に本多隆志さん(小金井市ICTサポーター代表)招いて開催予定。

### 4 令和4年度第1回公民館企画実行委員連絡会の開催について

10月4日(火)午後2時から3時30分に東分館企画実行委員が担当し、東分館集会室での開催予定となった。資料は各館事務局で作成。各館委員の参加は3人以下。第2回は来年2月または3月を予定。

### 5 各講座の報告と計画

#### 【報告】

#### ○成人学校「ボディメイク教室」

6月16日から7月28日の毎週木曜日、午後7時から9時に全7回で開催。1回から3回(座学及び器具を使わないトレーニング)は公民館貫井南分館学習室、4回から7回は市内近隣の東京工学院専門学校トレーニング室を借用して、フリーウエイト、マシン器具での実技を行った。参加者のほとんどが初心者ということもあってダンベルやバーベルの使い方、トレーニング種目での正しい動作の習得には苦労はしていたものの、7日目(最終日)にはトレーニング室をとあるジムに見立て、自身でメニューを作成し、分からないことはジムにいるトレーナーに見立てた講師に聞きながらトレーニングを実践した。今回の試みは坂下に市内公共スポーツ施設がないことと小金井市と連携協定のある東京工学院専門学校の協力でトレーニング室の借用を受けるとともに、学生の指導経験(講師補助)に寄与する形での開催となったことは有意義なことであった。

#### 【計画】

#### ○成人学校「中秋の名月に飾ろう 正絹のうさぎ飾り」

募集10人に対し、男性の応募はなかったが22人の応募となった。7月2

6日に抽選を行い10人の参加者を決定、40代1人、50代1人、60代4人、70代3人、80代1人となった。子どもの応募も期待していたが、タイトルの「成人学校」の取り扱いを検討した方がよいと委員から意見が出された。

#### ○市民講座「親子で社会科見学 笛木醤油&川越市立博物館」

7月27日（水）に実踏を実施。往復一般道の渋滞もなく約1時間30分での道のりであった。コロナ禍ということもあり通常1時間の説明も30分と主要箇所の説明のみとなった。川越立博物館ではこの実踏ではガイドはなかったが、当日はガイドありとなる予定。7月28日に抽選を行い参加者12人が決定した。応募12人に対して25人の応募で、中には祖母と孫の組み合わせもあった。

#### ○高齢者学級「けやき学級」

7月20日（水）に前半戦の最終回を迎え、アンサンブル小金井の管楽器演奏と前半を振り返ってのアンケートを行った。過去けやき学校では演奏を聞くことはなかったのでスタッフ側で新鮮であった。アンケートの集計結果では、「皆さんで歌いましょう」が第1位、「スポーツウェルネス吹矢に挑戦」が第2位、3位に「楽しい脳トレ」、同数で「アンサンブル小金井による管楽器演奏」となった。自由感想の中では「受け身のものが多すぎる」との意見もあり、体験型のカリキュラムの希望なのか、バスなしで近隣の野川散策などの希望意見もあった。前半の遠足は友達づくりに大いに役立っている意見もあった。来年度以降のカリキュラム作成に役立つものとなった。

また、後半10月26日（水）実施の野外学習の行先が当初予定していた「横須賀方面」が予算の関係で行先変更を余儀なくされ、けやき学級チーフ企画実行委員と検討した結果、行先を葛飾柴又の帝釈天、山本亭、寅さん記念館となった。9月28日には実踏を行う予定。

#### ○成人学校「声で身体を整えよう」

8月1日から応募が始まり、現在定員20人のところ10人の応募となっている。

#### ○音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート 東京学芸大学ウインドアンサンブル」

7月29日（金）に東京学芸大学学生2人と打ち合わせを行った。令和元年度から計画をしていたがコロナ感染拡大の影響で学校から課外活動抑制の制限があり、実現できていないのが令和元年から続いており、今年度が実施計画最

終年として3月実施に向け、今後も調整を行っていくこととなった。今回の打ち合わせの中では曲目を一般の方も知っている曲を交えながら選曲を行うこととなった。また、当日の控室、音出し部屋の確保から学習室C、視聴覚室の予約も同時に行うこととなった。市報掲載から11月には選曲も終えることとした。

## 6 その他 なし

次回の日程（予定） 令和4年9月6日（火）午前9時30分～ 学習室B

## 第36期小金井市公民館運営審議会 第8回審議会の報告

(令和4年7月13日開催・第二庁舎801会議室)

### 1 報告事項

#### ア 東京都公民館連絡協議会委員部会の報告について

令和4年度委員部会第一回研修会が(仮称)「コロナ禍を体験して見えてきた新しい公民館のあり方」と題して、10月1日(土)午後1時30分から本多公民館(国分寺市)でグループワークも含め開催予定。第59回都公連研究大会は、令和5年2月4日(土)、「5年後、10年後の公民館」をテーマに小平市福祉会館市民ホールで開催予定。分科会については小平市の会場にこだわらず開催されることもある。

#### イ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、成人学校「楽しくトレッキング～都民の森・新緑編」を提出。貫井北センターまつりのチラシを学生がカラーで作っていることについて、そういった参加方法や若者のSNS情報拡散もできていること、また第一中学校吹奏楽部演奏についても演奏の場が失われている中、地域との繋がりという意味においても素晴らしいとの意見と公民館がもっと学校と繋がりをもってもらいたいとの要望が出された。また、東分館の市民講座「沖縄の歴史と文化にふれる一本土復帰50周年」はタイムリーな企画であったとの意見が出された。

### 2 協議事項

#### ア 東京都公民館連絡協議会 委員部会委員の変更について

任期2年の委員部会委員に吉田委員が新たな就任となった。

### 3 審議事項

#### ア 公民館事業の計画について

今回から計画資料の提案方法が3か月先までの計画である程度、日程内容が定まっているものについても計画案に掲出することとなり、各分館長から説明を行うこととなった。貫井南分館からは、成人学校4件「中秋の名月に飾ろう 正絹のうさぎ飾り」、「声で身体を整えよう」、「空手の形を体験してみよう」、「ノルディック・ウォークを始めよう」、市民講座2件「親子で社会科見学 笛木醤油工場&川越市立博物館」、「男のための掃除道入門 お掃除への最初の一步～掃除の五大効果とは」の計6件を提出。委員からは、表示の中に開催会場、保育の有無、参加費(実費負担)の表記をお願いされた。委員からはコロナ関係での発声、掃除道等とてもユニークな企画があって面白いとの意見が出された。講座の各館のPR方法として入口入ったら、何か大きく表示があっても良いのではとの意見も出された。また開催方法にオンラインを入れてもらいたいとの意見もあった。

### 4 その他 なし

次回の日程 令和4年9月14日(水)午前10時から第二庁舎801会議室

事務連絡  
令和4年8月2日

公民館企画実行委員 各位

公民館長 鈴木 遵矢  
(公印省略)

令和4年度小金井市公民館三者合同研修会の開催について（通知）

このことにつきまして、下記のとおり開催しますので、参加の可否をご回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 記

- 1 日 時  
令和4年9月6日（火）午後2時から午後4時まで  
(午後1時30分から受付開始)
- 2 場 所  
公民館緑分館 学習室A・B・C
- 3 テーマ  
「SNSツールの活用について」  
講義の後に各班に分かれて行っていたグループ討議につきましては、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため行いません。  
その代わりに、講義の中で受講者の方々から数多くの発言をいただく予定ですので、ご協力よろしくお願いいたします。
- 4 講 師  
本多隆志さん（小金井市ICTサポーター代表）
- 5 申込方法  
所属する分館の各分館長（本館のみ事業係長）へ出欠をお伝えください。
- 6 回答期限  
令和4年8月26日（金）
- 7 問合せ先  
公民館緑分館 山崎（敬）  
電話 042-387-7301

小金井市公民館企画実行委員 各位

東分館 公民館企画実行委員

令和4年度第1回公民館企画実行委員連絡会の開催について

日頃、お世話になっております。

さて、公民館企画実行委員連絡会の幹事館が今年度は東分館が担当となっています。よって、ご多用とは存じますが、第1回公民館企画実行委員連絡会を下記のとおり開催しますので、各館委員のご出席をお願い申し上げます。

記

- 1 日時 令和4年10月4日（火・休館日）午後2時～3時30分
- 2 場所 公民館東分館 1階集会室A・B  
小金井市東町1-39-1
- 3 参加 各館最大3名までとします。（感染状況により変更になる場合があります。）
- 4 申込 令和4年9月26日までにお申し込みください。  
出席者氏名を各館を通じてメールで下記事務担当までご連絡ください。
- 5 内容
  - (1) 令和4年度本館及び分館における事業展開（報告と計画）の発表。  
資料として「令和4年度主催事業一覧表」<sup>※1</sup>を配布し、ポイントをご説明ください。  
（各館質疑を含め10分以内）
  - (2) 第2回連絡会（令和5年2月～3月予定）の希望する議題の意見交換。
- 6 新型コロナウイルス対策  
当日、発熱のある方、体調不良の方は参加をお控えください。  
また、連絡会ではマスク着用をお願いします。  
会場では、必要な除菌・換気・ソーシャルディスタンス等を図ります。
- 7 当日の配布資料  
連絡会の配布資料は「令和4年度主催事業一覧表」<sup>※1</sup>（ひな型添付）（A4、1～2枚）となります。各館で35部印刷し、当日ご持参ください。  
なお、その他参考となる配布資料などがありましたら配布いただいても構いません。
- 8 事務担当 東分館職員 鈴木 浩一 （電話）042-384-4422

## 貫井南分館

成人学校

「ボディメイク教室」

**目的** これから本格的にトレーニングをしてみたいと考えている方に、最初の取り掛かりとして身体についての学習と軽めの実践を行い、ボディメイクメソッドを体験してもらう。若い世代の参加者を促すとともに、スポーツ施設のない坂下地域の方々への運動意識の醸成を促す。なお、坂下にある東京工学院専門学校のご協力によりトレーニング室借用及び学生の支援を受けての実技となる。



**日程・内容** いずれも木曜日の午後7時から9時

- (1) 6/16 「筋トレメニューの作り方①」と実技（肩・胸の解剖学と自宅トレ）
- (2) 6/23 「筋トレメニューの作り方②」と実技（脚・腕の解剖学と自宅トレ）
- (3) 6/30 「栄養と食事・サプリメントテーション」と実技（背中・腹の解剖学）
- (4) 7/ 7 「ジムでの筋トレの実際①」（胸・肩・三角筋）
- (5) 7/14 「ジムでの筋トレの実際②」（脚・腹）
- (6) 7/21 「ジムでの筋トレの実際③」（背中・二頭筋）
- (7) 7/28 「ジムでの筋トレの実際④」（トレ室内で自作メニューの実践）

**講師** 鈴木 徳年さん（東京ボディビル・フィットネス連盟常任理事）

**ところ** 公民館貫井南分館学習室A・B及び東京工学院専門学校地下トレーニング室

**募集** 市報5月15日号、月刊こうみんかん5月号、チラシ、ポスター、市HP、  
ツイッター ※応募は往復はがき及びメール。

**対象** 高校生以上の市内在住者 10人（多数抽選）

**人数** 募集 10人 応募21人（男性9人、女性12人）平均年齢47.5歳  
受講 10人（男性4人、女性6人） 延べ参加者 65人

**担当企画実行委員** 阿部 光子、今村 誠

**担当職員** 松本 浩明

**担当職員感想** もう少し若い世代の参加が欲しかったが、参加者は皆さん真剣に取り組んでいて充実した講座となった。また、専門学校でトレーニングを学んでいる学生の支援を受け、指導実践の場として地域参加・交流となり充実したものとなった。

**参加者感想** ○この場所で継続的に使えたら良いなと思いました。学生さんに指導していただけるのも地域に開かれて良いと思いました。意識が変わってきて家でも頑張りたいと思えました。

○筋肉、トレーニングの専門的な知識を深いレベルで教えていただいて参考になりました。大変楽しく取り組みましたし、運営側の関係者の方々及び先生のご対応が親切で明るく、おかげでリラックスして取り組みました。パンプアップを目指し、これからも筋トレを続けられるよう頑張ります。

成人学校「中秋の名月に飾ろう 正絹のうさぎ飾り」  
応募・抽選状況

**応募** 女性22人、男性0人

はがき 6人 メール16人

**年代** 30代2人、40代1人、50代2人

60代6人、70代8人、80代2人、不明1人

**当選** 10人

**年代** 40代1人、50代1人、60代4人、70代3人、80代1人

**住所** 貫井南4人、貫井北1人、緑町2人、東町1人、中町1人、桜町1人

## ●高齢者学級「けやき学級」

### ・野外学習の行き先変更について

当初、予定していた猿島と横須賀ドブ板通り散策が実施不可能になり、7月13日（水）午後に金ヶ江さんを交えて話し合いを行なった。代替案で提示したのは①袖ヶ浦市郷土博物館と海ほたる②さいたま造幣局とさいたま市盆栽美術館③柴又界限散策と寅さん記念館、以上の3案。

話し合いの結果、③の柴又界限散策と寅さん記念館で計画を進めて行く事になった。

### ・7月6日（水）第6回 俳句でリフレッシュ

講師：守屋明俊先生

クイズ方式で「俳句検定 初級模擬試験問題」を行なった。

最後に句を一人ずつ作り、A3用紙に貼り一覧にして、皆さんにどの句がいいか選んでもらう（作った句に名前は記入しない）。

A3用紙に貼れる短冊は5枚。出来上がった人の句から貼り、人数分コピーし各自へ渡した（原本は守屋先生へ）。一句ずつ守屋先生が読み上げ、それに手を挙げる方法で評価をした。

### ・7月13日（水）第7回 楽しい脳トレ教室

講師：小林雅一先生、窪田さん（アシスタント）

初めて紙資料無しの講座。

小林先生はほとんど動きっぱなし。ことわざでは高齢層の1班・井口さん、占部さん、2班・高橋さん、4班・渡辺（英）さん、が大活躍。料理名では、「ら行・ん」が付かないものを挙げるが、意外と料理名に使われているものが多く、皆さん苦戦していた様子。歌は小林先生が年齢層を考慮した上での選曲と思うが、先生の歌が分かりづらかったようで「えっ、なに？」って声が多かったように感じた。

### ・7月20日（水）第8回 アンサンブル小金井による管弦楽演奏と「けやき学級」講座前半振り返り

演奏者：アンサンブル小金井

当初3人で演奏予定だったが、前日から1人が体調不良となり、2人での演奏となった。

「けやき学級」講座前半振り返りについては別紙のアンケート集計結果参照。

●市民講座「親子で社会科見学～笛木醤油と川越市立博物館～」実踏

- 1 実施日時 7月27日(水) 午前8時30分から午後4時30分
- 2 場 所 笛木醤油 金笛しょうゆパーク  
しょう油蔵のレストラン  
川越市立博物館
- 3 参加者 担当職員 伊藤、松本  
企画実行委員 高橋陽子
- 4 感想 往路、復路とも渋滞に遭うことも無かった。  
工場見学は屋外での説明がほとんどで、担当者によって内容も異なってくるようだ。醤油の匂いで蜂がけっこう飛んでいたので注意は必要。醸造樽のある工場内は空調が入ってはいるが効いてない。  
レストランはオーダーから出て来るまで時間がかかる。当選者への返送ハガキにしょうゆパークのURLを記載し、各自でアレルギーやメニューの確認をしてもらうようにした。  
博物館は、学芸員の説明があった方が分かりやすかった。

●市民講座「親子で社会科見学～笛木醤油と川越市立博物館～」抽選

- 1 応募総数 25人(男性 9人、女性 16人)  
(10才以下 8人、10代 5人、30代 1人、40代 7人、50代 1人、60代 1人、不明 2人)
- 2 抽 選 日 令和4年7月28日(木) 午前10時から
- 3 抽選立会い 企画実行委員 今村 誠
- 4 抽選方法 くじ引き  
当選者12人(内訳：男性5人、女性7人)  
(10才以下 2人、10代 4人、40代 4人、60代 1人、不明 1人)  
キャンセル出た場合の繰り上げ当選も二組選出済。

7月29日（金）16時30分～

令和4年度 音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」（仮）

第1回 打ち合わせ 場所：公民館貫井南分館 学習室C

出席者 （公民館）伊藤、松本

（学芸大）川崎、石田（新副部長）

### 1. 開催に向けて

令和元年度、3年度と企画したが、コロナウィルスの感染拡大で実施中止となった。ウインドアンサンブルに前々任者が譜面を買わせてしまった件があるが、いつまでも引っ張る訳にいかない面もあるので、誠に申し訳ないが今年度で区切りを付けさせていただく方向で考えている。（伊藤）

次の代まで引っ張ることではないと認識しているので、私達の代で区切りということで理解している。（川崎）

練習については、通常通り行なっている。人前での演奏活動は現在決まっているのが11月の学祭、12月の定演。3月開催でも可能。（石田）

内容的には、6曲演奏して休憩挟んでもう6曲演奏する。（川崎）

年齢層はどの年代の方が多く来られるのか？（石田）

過去の申込状況を見ても60、70代が主な層で、あとは家族連れ。みんなが分かるような曲を入れてもらえると助かるが。（松本）

演目の中に、皆さんが知ってる曲を2曲ほど入れる。（川崎）

逆に、皆さんが知ってる曲を中心にして、我々が演りたい曲を2曲にする方がいいんじゃないか。（石田）

それもアリだと思う。（川崎）

### 2. 開催日及び開催場所

来年3月中旬の日曜日、貫井南分館学習室A・Bを押さえている。（松本）

控室と（本番直前の）音出しの部屋も確保してもらえたらありがたい。（石田）

それならば、2階の部屋全部（団体利用室以外）を確保する。学習室Cを控室にして、視聴覚室を音出し部屋にすれば参加人数的に密な状態にはならないだろう。（松本）

### 3. その他

・楽器搬送について。前回のお話だと重量のあるチューバ、ユーフォニアム、打楽器を車で運んでいただくことになっていたが、今回もそれは可能なのか？（川崎）

軽バンで運べる大きさのものか？（松本）

チューバが大きいので厳しいかと思う。打楽器もあるので。(川崎)  
普通車のワゴン(バネット)の方がいいかもしれない。(伊藤)  
じゃあ、バネットを押さえるようにする。(松本)

•演奏曲目については、市報に掲載する関係で遅くても11月頭までに決めて  
いただけると助かる。(松本)  
分かった。(川崎、石田)